

# 大湊高校同窓会 会報

# やまびこ

(16期生 高橋一明氏 揮毫)

## CONTENTS

- ◆本部だより……………P2～3
- ◆東京同窓会だより……………P4～5
- ◆活躍する同窓生たち……………P6  
佐々木尚実(35期生)
- ◆学校だより……………P7  
校長あいさつ  
生徒会長あいさつ
- ◆同窓会・クラス会だより……………P8
- ◆平成29年度部活動結果……………P9
- ◆平成28年度卒業生進路……………P10



球技大会決勝戦にて(平成28年12月)

## 巻頭あいさつ 年代を超えた親睦



第14代会長  
杉山 徹  
(22期生)

同窓生の皆様、ご健勝のこととお喜び申し上げます。全国では豪雨、災害等があり、不安を感じておりましたが、幸い、下北半島では梅雨明け前の猛暑があったほか、大きな災害も無く安心致しております。新卒業生の初めての夏、同窓会・激励会・懇親会で成長した姿を拝見出来ることを、楽しみにしております。

東京に住んでいた頃、毎年八月のこの時期に帰郷しておりました。思い返してみれば、卒業したその年の帰郷が一番興奮しました。夢、希望、不安を抱えながら上京したこと、そして半年が経ち、応援してくれた親として友人に会える。「やっとな安心できる」そんな心境だったのでしよう。電車から降り、家の前に着くと、私を大きな向日葵が歓迎してくれました。向日葵は太陽に向かって大きな花を咲かせます。明るさ、情熱、そして強さを感じさせてくれます。元氣いっぱいでもぶしいくらいの黄

色。きつとその時私は何かで落ち込んでいたのしよう。向日葵を見た瞬間に気持ち明るくなり向日葵から太陽のパワーをいただいたような気がしました。

新卒業生の皆様も向日葵のように目標に向かって、なりたい自分をつかりイメージして社会という荒波に負けず立ち向かって下さい。同窓会は、現役生徒も含め同窓生の皆様を、陰ながら励まし応援しています。同窓生は現在一五、四四六名になりました。来年、大湊高校は創立七〇周年となります。大湊高校の絆を年代を超え、益々活発にしたいと考えております。ご協力、お力添えいただきますようお願い申し上げます。同窓生の皆様のご健康・ご多幸・ご活躍を祈念して、挨拶と致します。



大高祭ファッションショーの様子(平成29年7月)

# 平成28年度 同 窓 会 入 会 式

◎期日 2月28日(火)  
◎会場 大湊高校第1体育館

本  
部  
だ  
よ  
り



杉山徹同窓会長より、歓迎の言葉及び入会記念品贈呈が行われました



畑中東京同窓会顧問より歓迎の言葉をいただきました



司会進行の工藤常任理事



同窓会役員紹介の様子



最後に三井常任理事、2年次の現応援団長、3年次の元応援団長より、69期生に向けてエールが送られました

### 平成30年度の日程

#### 【本 部】

青森県立大湊高等学校同窓会  
総会・懇親会  
～新卒者激励会～

【日時】平成30年8月15日(水)  
総会17:30/懇親会18:30

【会場】プラザホテルむつ  
JR下北駅そば  
TEL0175-23-7111

#### 【東 京】

青森県立大湊高等学校  
東京同窓会  
定期総会・新卒者激励会

【日時】平成30年6月23日(土)  
15:00～17:00

【会場】グランドヒル市ヶ谷  
(予定)

### 平成29年度の日程

#### 【本 部】

青森県立大湊高等学校同窓会  
総会・懇親会  
～新卒者激励会～

【日時】平成29年8月15日(火)  
総会17:30  
懇親会18:30

【会場】プラザホテルむつ  
TEL0175-23-7111

#### 【東 京】

青森県立大湊高等学校  
東京同窓会  
定期総会・新卒者激励会

【日時】平成29年6月24日(土)

【会場】グランドヒル市ヶ谷  
(JR市ヶ谷駅徒歩3分)  
TEL03-3268-0111



## 平成29年度 第1回同窓会 役員会が開催されました

◎期日 5月25日(木)  
◎会場 大湊高校会議室



## 新卒者の活躍



### 宇野陽也さん

(69期生、平成29年3月卒業)

弘前大学

理工学部機械科学科

(写真は弘前大学体育館にて)

れています。自分のすべき事や大まかな仕事の流れがつかめてきました。

### 2. 高校時代について

大高は行事に対して本当に一生懸命です。大高祭、体育祭、球技大会に修学旅行など。それでも私の思い出は部活と、たわいもない毎日の授業です。部活ではバスケットボールを通じて人間として成長できました。授業は毎日先生と会話したり、クラスメイトたちとふざけたり、授業をみんなで受けていたことが本当に楽しかったんだと考えています。

### 1. 新生活について

期待と楽しみと少しの不安を持ちながら入学して早くも4ヶ月経ちますが、私はまだまだ元気です。学習内容、生活スタイルはガラリと変わりましたが、授業と生活、部活動の両立もうまくいき、自分の好きなことにも打ち込める最高の生活を送

### 3. 今後の抱負

私は今、東北大学大学院を目指しています。そのためにも日々の学習の質を上げ、能動的に行動します。TOEICにも挑戦し海外にも足を運び世界のレベルを確かめたいです。部活動でもバスケットボールで1部昇格を目標に、高みを目指します。大湊から世界で活躍できる人材になるためにも、努力を惜しまず頑張ります。

# 東京同窓会だより

## 「下北逍遙」から

### 「Cool

### Shimokitata」へ



会長  
三山 修  
(20期生)

「格好いいニッポン」Cool Japan」、NHK・BSで外国人の目から日本の衣食住、風俗、習慣などの文化や自然などを内外に紹介する番組がある。

東京同窓会機関紙「なかま」は特集記事「下北逍遙」と題して、平成二六年度から下北の歴史・文化及び自然遺産などを四回にわたり連載している。下北を離れ半世紀、下北の外からの目で「Cool Shimokitata」を探し求めていた中で、昨秋、東京都江東区でむつ市主催「元気むつ市応援隊総会・交流会」が開催され、全体会議のテーマは「下北ジオパークの展望」。私はこの会議で「元気むつ市応援隊 応援プロデューサー」に任命されたこともあり、下北の様々な魅力を自分なりに理解し、何とか、内外に「Cool

Shimokitata」を発信できないものかと思案模索している中、「なかま」の特集記事「下北逍遙」は、私にとって貴重な資料となった。

「なかま」はふるさとを離れて生活している同窓生に少しでも「ふるさとの香り」を届けたいというのが編集方針の一つであると「編集後記」で述べられている。「応援プロデューサー」には東京同窓会から他に四人が任命されており、下北人として、協力しながら「ふるさとの香り」も「Cool Shimokitata」の一つとして発信していきたい。

因みに私の一押しで推奨する景勝地は、大湊水源地「アーチ式ダム」と海を眼下に見渡せる「釜伏山スキー場」である。世界中で海からこの至近で同様のものはあり得るだろうか。

「なかま」は毎号「ふるさとの本紹介」を掲載し、「Cool Shimokitata」を発信するための支援記事満載といったところである。是非ともご一読、活用願いたい。

「Cool Shimokitata」の発信は、ふるさと「下北」のあらたな価値創造への一貫である。

## 同期の絆…

顧問 佐々木 彦 藏 (7期生)

三十二歳の時に東京へ出てきて、今年で満五十年になる。

東京での毎年の『同窓会総会・新卒者激励会』には、これまで一度も休むことなく出席してきた。

ところが今年の六月二十四日、同じ日に親戚の結婚式が青森市であり、止むを得ず欠席した。

結婚式が済んで帰京し、総会の様子を聞いて、本当にビックリした。新卒の会員が、一人も参加しなかったというではないか。

これまで、多い年は三十人を超え、どんなに少なくても十人近くの新卒者が参加していた。

今年も、どうしたのだろうか？  
なぜ、こんなことになったのか？

今年の卒業生百九十四名。三月一日の卒業式に出席し、その前日の同窓会入会式でも繰り返し、六月の東京「新卒者激励会」での再会を楽しみに…と話した筈なのに？

卒業後三ヶ月余、ホームシックにかかったり、仲間会に会いたくなる時期を選んで「激励会」は設定されてきた。同窓会本部も旧担任の先生方も、参加を促して努力をされた筈なのに…。

仲間意識や連帯感が薄くなったのだろうか。時代の変化による若者の連帯意識の変貌なのか。いくら考えても分からない？

太平洋戦争に敗れた昭和二十年八月、小学校四年生だった。

新しい憲法が生まれ、教育基本法が制定され、中学校が義務教育と定められた。昭和二十二年四月新制度

がスタートし、二十六年三月卒業の我々六クラス二五五名は、大中四期生(大高六期生)である。

上京して間もなくのころから、東京近辺に住んでいる仲間十人(男六人・女四人)で「四期生会」を結成し、友情を温めてきた。毎月四日、午後四時から門前仲町駅近くの居酒屋「魚三」四階の座敷で食事をやってきた。会費はいつも二千元。

毎月、同じ顔ぶれでやっているが、とても楽しい会で、毎回仲間から元気を貰って帰る。家内からは「毎月同じ顔ぶれで、よく飽きないものね」と呆れられているが…。

この仲間で、毎年暮れには一泊忘年会をし、これまで越後湯沢、熱海、稲取、伊豆長岡温泉と続き、去年は常磐ハワイに行った(写真)。

会が出来て以来の長い付き合いの間に、仲間のうち男二人が病気で外出できなくなり、女二人が未亡人になった。そのうちの一人が六月臍臓ガンで急逝した。病気が発見されて僅か二か月足らずでの他界である。仲間のショックも計り知れない。

みな八十歳を超えて、外出も歩行も、歳相応に負担が重くなったようであるが、この「魚三会」を止めようという話は、

一度も出たことが無い。それどころか三年後の東京オリンピックでは、沿道にビニール敷いて、

缶ビール片手に応援しようということになって



大湊高校東京同窓会 平成29年度総会・新卒者激励会 29. 6. 24 グランドヒル市ヶ谷「珊瑚の間」



青森県立大湊高等学校  
東京同窓会 平成29年度総会・新卒者激励会



開会前の会場風景



受付



司会  
富澤副会長



挨拶  
三山会長



挨拶  
神 校長



本部挨拶  
杉山会長



来賓紹介  
齊藤顧問



県人会  
神副会長



会報作成裏話  
立花編集長



乾杯【発声】後援会 奥川理事



懇談風景 肩を組んで輪(和)になって 校歌斉唱

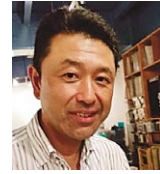


二次会 グランドヒル別館「さくら」 27名参加 (会費 @3000円)



撮影: 畑中 斎藤 井出 逢坂 / 編集: 佐々木

# 活躍する同窓生たち



東京ディズニーシー  
マリタイムバンド  
佐々木 尚 実 (35期生)

佐々木さんは音楽大学卒業後、東京ディズニーランドで演奏活動を始め、現在は東京ディズニーシーのマリタイムバンドのメンバーとし、夢の国を華やかに演出されています。本校を卒業してからの御活躍や高校時代について取材をしました。

## Q 高校時代はどのような生徒でしたか。

大湊高校に入学した当時は高校卒業後の進路などはまだ考えておらず、二年生になって理系大学の受験に必要な教科を選択したのですが、全く勉強はしていませんでした。担任の時田先生には「高校三年間ぐらい真面目に勉強しなさい。」と、よく言われていました。結局、進学した大学は音楽大学だったので選択していた理系の教科は受験には全く関係ありませんでした。部活は吹奏楽部だったので、それが進学に役立ちましたね。

## Q 高校時代の一番の思い出はなんですか。

吹奏楽コンクールで東北大会に出場したり、高文連の文化祭に青森県の代表として参加したことは良い思い出です。しかし、コンクールで負けた時の悔しさのほうがより強い記憶として残っています。一番の思い出と言えば、三年生

の吹奏楽コンクールの下北地区大会で金賞となり、当時下北吹奏楽連盟の会長をしていた父から壇上でトロフィーを受け取ったことです。

## Q 現在、どのような活動をしていますか。

主な演奏活動は東京ディズニーリゾートでの演奏です。最初は東京ディズニーランドのバンドに所属していて、パレードやイベントにも出演していました。二〇〇八年より現在の東京ディズニーシーのバンドに移りディズニーソングの他にもマーチやジャズなど色々な曲を演奏しています。また、ライブハウスでの活動も行っています。



写真は演奏中の佐々木さん  
(写真下、右から3人目が佐々木さん)

## Q 今後の目標はなんですか。

「目標」という字を見ると思い出すのが小学校の卒業文集です。将来の目標とか夢を書くページがあったのですが、私はそこに「バンドをつくる。」と、書いたのを今でも覚えています。

バンドに入って仕事はしていますが、これは既存のバンドにオーディションを受けて入ったものです。自分のバンドをつくりたいと今も思っています。小学生の頃から目標は変わっていないのかもしれないね。

## Q 後輩の大高生たちにメッセージをお願いします。

私は一三歳からトロンボーンを吹いています。今年でトロンボーンを吹き始めて四〇年が経ちます。同じことを四〇年やっても今だに新しい発見があります。息の吸い方や吹く時の口の形など毎日の練習の中でまだまだ進化していきます。皆さんもこれからの長い人生を好奇心と探究心を持って進化を止めずに自身で道を切り開いて行ってください。



東京ディズニーシーのパレードにて  
(右から2番目水色の衣装が佐々木さん)

佐々木さんは他にも、ディズニーリゾートのバンドの演奏が収録されているCD「ALL THAT BRASS」や「ALL THAT BRASS 3」の収録にも参加したそうです。実際に佐々木さんの演奏を聞いたことのある生徒も多くいるかもしれませんね。

# 森 学校だより

## 校長あいさつ



大湊高校 校長  
神 卓哉

同窓会員の皆様、日頃から母校の教育活動を多方面に渡り応援して下さいましてありがとうございます。心よりお礼申し上げます。

先日、むつ下北地区高卒者雇用対策懇談会に出席してきました。その中で若者の離職率の高さとその改善方策、地元定着のための方策について話し合われました。

私が以前大湊高校に勤務し、進路部長をしていた二十年ほど前はちょうどバブルが崩壊し、かつてない就職難が始まった頃でした。その頃は就職すること自体が厳しかったので、新卒者の三年以内の離職率の高さの問題は表面化してはいませんでしたが、近年は大きな問題となっていました。離職理由は職場での人間関係を

うまく維持できないことが圧倒的に多く、生活の糧を得ること以上に、人間関係を問題視する傾向が現代の若者にあるということです。また、下北地区独自の問題として、大学などの高等教育機関が少ないために、地域外に進学した生徒がその土地の給与水準の高さを理由に下北に戻ってくるのが少なく、人口減少の一因ともなっていることが話題になりました。この問題に対してはむつ市とむつ市内の企業五社が連携し、奨学金を利用して進学した生徒が戻ってきて経済的な負担が軽減する制度を考えていただきました。

このように高校生の地元への定着を真剣に考えてくださる方が多くなってきたことは非常に喜ばしいことだと思います。私の担任した生徒の中には東京で起業し会社を経営している方や大企業で活躍している方もいます。それはそれで大変素晴らしいことであると思います。ただ、地元で起業し、成功してゆく卒業生を数多く見てみたいと思う気持ちを保持するのは私ばかりではないようで、近年の卒業生や在校生の中に地元を元気にしたいと考え、実際に行動する人が増えてきているのは喜ばしいことだと思えます。

## 高校生活を振り返って

### 生徒会長あいさつ

三年 守屋 帆乃香

大湊高校に入学してから早いもので二年半が経とうとしています。私が生徒会執行部に入ったのは、一年次の秋でした。最初は、生徒会の仕事や役割が分からず、ただ先輩方を見ていただけでした。そんな自分とは違い、自分の仕事や役割を把握して活躍する同級生たちを見て、焦りや不甲斐無さを感じていました。

しかし、二年次になり後輩ができてからは、仕事に対しての責任感を徐々に理解し、先輩として後輩の見本となる行動することを意識するようになりました。

行事が近づくにつれて、執行部の仕事も増えます。メンバーの意識も高まり、話し合いでは意見の食い違いから、上手くいかないことがありました。自信を無くすこともありましたが、しかし、先輩たちは優しく声をかけてくれ、その度に私は先輩に憧れを感じていました。

三年次になり、生徒会長として活

動するようになってからは、様々なことに気付かされました。

まず、生徒の前に立つことの緊張感、一つの団体をまとめることの難しさ、そして多くの人々への感謝の気持ちを忘れてはいけないということとです。

私は卒業後は進学をするため、下北を離れます。進学後は、生徒会執行部での経験を自信に変え、私自身の夢に向け、日々頑張っていきます。大湊高校大好きです。



下段右から2人目が守屋さん



## 同期会・クラス会だより

### もう還暦されどまだ還暦

27期生 佐々木 重子  
(旧姓 柳谷)

仲間内の飲んだ席での話です。「そろそろクラスの人数も減るね」「担任の先生も高齢になるね」から一度、同期会をやってみようかではじめた二七期生同期会。五年毎に開催、還暦で一応終了を目標に平成一三年に第一回を行い、そして昨年、平成二八年還暦の年に！これで終了と重いつつ、これで終わっていいのかという思いを胸に、学校周囲を見学するという企画を取り入れ参加者六三名。懐かしい校舎、通学路。旧校舎からの引越しが思い出された。徒歩にて安堵館へ。集う面々の表情には、これから我々の時代の気持ちが見えなびてきた。まさに、もう還暦されどまだ還暦!!

### 同期会・クラス会を お知らせください

各期、クラス単位で同窓会を開いているというお話をよく聞きます。ぜひ、皆様の和やかで楽しい様子を「やまびこ」で紹介させていただきます。事務局宛にご連絡をお願いします。

#### 【お問い合わせ】

大湊高校同窓会事務局

★電話 0175(24)1244

★FAX 0175(24)2680

★メール dosokai-omn.h@asn.ed.jp

## タイムカプセル 開封のお知らせ

大湊高校のグラウンドの脇には、創立五〇周年の際に在学していた同窓生が埋めた、タイムカプセルがあります。看板には「創立五〇周年記念 タイムカプセル 一九九八年一〇月二一日埋設、二〇一八年八月一五日開封予定」と書かれています。

来年八月一五日開封予定となっております。ちょうど二〇年前の懐かしい思い出を振り返ってはいかがでしょう。同日に行われる同窓会総会・懇親会にも是非、御参加ください。



グラウンドの脇、柔剣道場のすぐそばに埋められています。



平成29年度部活動戦績(春季大会、高校総体等)

( )はホームルーム

陸上競技部

県高校総体  
男子総合第2位  
女子総合第3位  
女子フィールド競技第1位  
第1位 男子1000m 伊藤 羅生(33)  
男子2000m 伊藤 羅生(33)  
男子棒高跳 大室 雄基(33)  
女子棒高跳 伊藤亜美沙(22)

第2位  
女子混成競技 佐藤 来香(32)  
男子5000m競歩 山田 悠真(32)  
男子混成競技 中嶋 幸樹(31)  
男子棒高跳 武田 幸一(12)  
女子棒高跳 榑引 優香(33)  
女子やり投 山形 智香(11)  
男子棒高跳 松本 空大(21)  
女子砲丸投 山形 智香(11)

東北大会  
第1位 男子1000m 伊藤 羅生(33)  
男子2000m 伊藤 羅生(33)  
女子砲丸投 山形 智香(11)  
女子やり投 山形 智香(11)  
男子5000m競歩 山田 悠真(32)  
女子砲丸投 葛野 朱華(23)  
以上4名がインターハイ出場

硬式野球部  
全国高等学校野球選手権大会  
1回戦 大湊 10-0 三戸  
2回戦 大湊 0-9 八戸学院光星

水泳部  
県高校選手権  
男子4000M自由形 第3位 岩崎英朔(21)  
男子1500M自由形 第2位 岩崎英朔(21)  
女子2000M個人メドレー 第5位 大熊遥日(34)  
以上2名がインターハイ出場

ヨット部  
東北大会  
女子FJ級 第4位 小林穂乃香(31)、畑中由帆(32)

女子420級 第5位  
富江紅音(21)、川上莉香(23)  
畑中夕愛(35)、森 郁美(33)  
麦沢 瞳(25)  
以上7名がインターハイ出場

ソフトテニス部  
県春季大会  
女子学校対抗 1回戦 大湊 2-0 八戸北  
2回戦 大湊 2-1 三本木  
3回戦 大湊 0-2 弘前実業  
(ベスト8)

県高校総体  
男子学校対抗 2回戦 大湊 2-0 八戸北  
2回戦 大湊 0-2 弘前実業  
女子学校対抗 1回戦 大湊 2-1 田名部  
2回戦 大湊 2-1 青森商業  
3回戦 大湊 0-2 八戸学院光星  
(ベスト8)

女子個人戦  
徳田 涼(21)、小原 万実(13)  
(ベスト16)

硬式テニス部  
県高校総体  
男子学校対抗 2回戦 大湊 0-2 木造  
女子学校対抗 2回戦 大湊 2-0 明の星  
3回戦 大湊 0-2 青森  
(ベスト16)

男子バレーボール部  
県高校総体 1回戦 大湊 1-2 八戸西

女子バレーボール部  
県高校総体 1回戦 大湊 2-0 弘前工業  
2回戦 大湊 2-1 青森山田  
3回戦 大湊 0-2 木造  
(ベスト16)

柔道部  
県春季大会  
男子個人戦 木村 優吾(24) ベスト16  
県高校総体 齋藤 龍河(24) ベスト16  
男子個人戦 齋藤 龍河(24) ベスト16

バスケットボール部  
県高校総体  
男子 1回戦 大湊 70-58 名久井農業  
2回戦 大湊 79-77 弘前学院聖愛  
3回戦 大湊 56-75 八戸工大一  
(ベスト16)

女子 1回戦 大湊 54-52 八戸工大二  
2回戦 大湊 47-90 弘前実業

バドミントン部  
県春季大会  
男子団体戦 1回戦 大湊 0-3 弘前

女子団体戦 1回戦 大湊 3-0 五所川原第一  
2回戦 大湊 3-1 東奥義塾  
3回戦 大湊 0-3 弘前学院聖愛  
(ベスト16)

卓球部  
県高校総体  
学校対抗 男子 1回戦 大湊 0-3 三沢  
女子 1回戦 大湊 0-3 八戸高専

サッカー部  
県高校総体 1回戦 大湊 0-3 八戸東

ソフトボール部  
県高校総体 大湊 0-7 黒石商業

ボート部  
県春季大会  
男子シングルスカル 吉田 勇飛(35) 準決勝進出

剣道部  
県春季大会  
女子個人戦 菊池 満里奈(32) 2回戦進出  
池田 栞(14) 2回戦進出

吹奏楽部  
青森県吹奏楽コンクール中央地区大会 金賞  
全日本吹奏楽コンクール青森大会 銀賞

# 平成28年度卒業生の進路決定先一覧

## ○ 国公立 4年制大学 (18名)

北見工業大学(工学部)、北海道教育大学函館校(教育学部)、公立はこだて未来大学(システム情報科学部)、弘前大学(理工学部2名、医学部保健学科)、青森県立保健大学(健康科学部2名)、青森公立大学(経営経済学部6名)、福島大学(人間発達文化学類)、群馬大学(理工学部)、都留文科大学(文学部)

## ○ 私立 4年制大学 (44名)

札幌大学(地域共創学群)、札幌学院大学(経済学部)、北海道医療大学(心理科学部)、北海道文教大学(人間科学部)、青森大学(ソフトウェア情報学部、社会学部)、青森中央学院大学(看護学部4名、経営法学部)、東北女子大学(家政学部)、弘前医療福祉大学(保健学部)、弘前学院大学(社会福祉学部)、八戸学院大学(健康医療学部)、岩手医科大学(薬学部2名)、仙台大学(体育学部3名)、東北学院大学(文学部、経済学部)、東北文化学園大学(医療福祉学部)、東北芸術工科大学(芸術学部、デザイン工学部)、東北公益文科大学(公益学部)、流通経済大学(スポーツ健康科学部)、日本薬科大学(薬学部)、文京学院大学(保健医療技術学部)、和洋女子大学(人文学部)、神田外語大学(外国語学部2名)、国土館大学(体育学部)、桜美林大学(ビジネスマネジメント学群)、多摩大学(経営情報学部)、大東文化大学(経済学部)、拓殖大学(商学部)、帝京大学(経済学部)、東海大学(教養学部)、日本大学(生物資源科学部、法学部)、武蔵野大学(グローバル学部)、湘南工科大学(工学部)、帝京科学大学(生命環境学部)

## ○ 公立短期大学 (2名)

岩手県立大学宮古短期大学部(経営情報学部)、山形県立米沢女子短期大学(国語国文学科)

## ○ 私立短期大学 (15名)

函館短期大学(食物栄養学科、保育学科)、青森明の星短期大学(子ども福祉未来学科)、青森中央短期大学(食物栄養学科2名、幼児保育学科)、東北女子短期大学(保育科、生活科)、八戸学院短期大学(ライフデザイン学科)、仙台青葉学院短期大学(こども学科、歯科衛生学科)、国際学院埼玉短期大学(健康栄養学科)、駒沢女子短期大学(保育科)

## ○ 専門学校 (61名)

函館看護専門学校、函館短期大学附設調理製菓専門学校、北海道芸術デザイン専門学校、青森歯科医療専門学校、東北メディカル学院、八戸看護専門学校(2名)、八戸保健医療専門学校、八戸理容美容専門学校(2名)、ヘアアートカレッジ木浪学園、岩手医科大学医療専門学校、大原スポーツ公務員専門学校盛岡校、国際医療福祉専門学校一関校、仙台保健専門学校、仙台医療秘書福祉専門学校、仙台医療福祉専門学校(2名)、仙台ウエディング&ブライダル専門学校(3名)、仙台大原簿記情報公務員専門学校(4名)、仙台こども専門学校(3名)、仙台ヘアメイク専門学校、仙台保健福祉専門学校、デジタルアーツ仙台専門学校、東北保健医療専門学校、東日本医療専門学校、大原法律公務員専門学校大宮校、太田看護専門学校、国際トラベル・ホテル・ブライダル専門学校、窪田理容美容専門学校、資生堂美容技術専門学校、中央医療技術専門学校、東京衛生学園専門学校、東京デザイナー学院(2名)、東京マルチメディア専門学校(2名)、日本外国語専門学校(2名)、日本工学院専門学校(2名)、文化服装学院、北京語言大学東京校、ミス・パリ・ビューティ専門学校、武蔵野調理専門学校(2名)、神田外語学院、藤沢市立看護専門学校、横浜リハビリテーション専門学校、国際観光専門学校

## ○ 管内就職 (15名)

株式会社ARITA、株式会社ダイハツモーターズ、株式会社しまむら、株式会社マエダ、社会福祉法人青森社会福祉振興会みちのく荘、東北テレシステム株式会社auショップむつ、日本ホワイトファーム株式会社(2名)、久本塗装、むつ商工会議所、有限会社サンマールワイナリー、渡邊歯科医院

## ○ 県内就職 (1名)

株式会社トヨタレンタリース青森

## ○ 県外就職 (20名)

KISEI、株式会社FUJIジャパン、株式会社勝浦ホテル三日月(3名)、医療法人財団新生会大宮共立病院、株式会社みすず製作所、社会福祉法人育心会、TBCグループ株式会社、株式会社Du.Pay「PROGRESS」、株式会社Everエフオート、株式会社伊東園、株式会社タロー、株式会社ピープル、株式会社ファインズ、株式会社レヴェラ、プライムミート株式会社、岡本工業株式会社、株式会社秀インターワン

## ○ 公務員・自衛官 (14名)

海上自衛隊一般曹候補生(9名)、海上自衛隊自衛官候補生(海上)、自衛官候補生(陸上、2名)、横浜町役場、埼玉県警

※ 学校・企業名等は順不同です。

## Information インフォメーション

### 皆様の声をお寄せください

同窓会報の紙面をさらに充実させるために、ぜひ会員の皆様から話題をお寄せください。

- 会員に関する心温まる話題
- 活躍している会員のようす
- 特集してほしい企画 etc

### 会報の配布にご協力願います

現在、会報はいろいろな方法で配布しています。しかし、「えっ、こんな会報があったの?」という

声をよく耳にします。配布に御協力いただける会員の方は、ぜひ事務局までご一報ください。

#### 【現在の主な配布・閲覧方法】

- 会員・生徒保護者等を経由
- 市役所・町村役場の閲覧コーナー
- 同窓会の各会合・イベントで配布
- 学校HPで公開 etc

#### 【お問合せ】

大湊高校同窓会事務局 橋本

★電話 0175(24)1244

★FAX 0175(24)2680

★メール dosokai-omn.h@asn.ed.jp